

福祉コラム



「農福連携」について



皆さんは「農福連携」という言葉を耳にしたことがありますか？農福連携とは文字通り「農業」と「福祉」の連携のことです。農業の現場では、高齢化や担い手不足が課題となっており、福祉の現場では働く場がない、賃金が低いということが課題となっております。この双方の課題の解決方法の1つとして、「農福連携」が注目されています。では実際に、農業と福祉が連携するためにはどのようにすればよいのでしょうか？おそらく農家の皆さんは、どんなことがお願いできるのだろうか、障がいのある人はどんなことができるのだろうか、そして福祉の事業所は、知り合いの農家さんはいないし、突然伺っても受け入れてもらえないのではないかという、疑問や不安を抱えていると思います。とある県では、県の委託を受けたNPO法人が農家や農協からの求人を集約し、作業内容に合わせて、登録している障害者施設に紹介しているそうです。またとある市では、市の事業として農福連携をすすめているそうです。こういった「マッチング」をする機関として、広島県では「共同受注窓口」が3カ所あるそうです（広島県HP参照）。当法人があります尾道市には、そういったマッチングをする機関がありませんので、今後そういった仕組み作りがされることを願います。

行事報告

10月

- 6日 ふれあい合同面接会参加（ヴィータ）
- 9日 あいサポートふれあいコンサート参加（瑠璃寮）
- 15日 おのみち福祉まつり参加（ヴィータ、瑠璃の屋形）
- 20日 レク『写生大会へ行こう（因島）』（瑠璃寮、ヴィータ）
- 21日 向島健康福祉まつり参加（瑠璃の屋形）
- 29日 重井町文化祭参加（ヴィータ）

11月

- 5日 であいまつり参加（ヴィータ）
- 12日 おのみち市民健康まつり参加（ヴィータ、瑠璃の屋形）
- 18日 瑠璃の屋形大感謝祭（瑠璃の屋形）
- 18日 スポーツ交流会（フットサル）（センター）参加（ヴィータ）
- 29日 精神保健ボランティアコスモス様主催クリスマス会参加（瑠璃の屋形、ヴィータ、瑠璃寮、希望の家）

12月

- 4日 第24回「障害者週間」尾道福祉大会参加（瑠璃寮、ヴィータ）
- 20日 レク『ふくやま美術館へ行こう』（瑠璃寮、ヴィータ）
- 22日 クリスマス会（ヴィータ）
- 25日 クリスマス会（やまと）
- 28日 もちつき大会

行事予定

1月

- 20日 やまと新年会（やまと）

感謝の気持ち

- 10月 [物品寄贈] 匿名希望様
- 11月 [物品寄贈] 原多佳子様 橋本周治様 志井田美幸様
- 12月 [寄付金] 橋本周治様 [物品寄贈] 一般社団法人生命保険協会広島県協会様 芝吹博子様

お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会（HP：<http://www.o-nozomi.or.jp/>）

- ・瑠璃の屋形（就労移行支援・就労継続支援B型） 広島県尾道市久保町 92-2 ☎(0848)37-6040
- ・瑠璃寮（生活訓練：宿泊型、通所型、訪問型・短期入所）広島県尾道市久保町 1714-1 ☎(0848)20-7676
- ・地域生活支援センターるり（地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援）
広島県尾道市天満町 2-10 ☎(0848)38-7151
- ・希望の家（共同生活援助） 瑠璃寮内
- ・やまと（就労継続支援B型） 広島県尾道市御調町大山田 1139-2 ☎(0848)76-2356
- ・ヴィータ（指定特定相談支援・生活訓練：通所型、訪問型・就労継続支援B型）
広島県尾道市因島重井町鬼岩 5276-17 2階 ☎(0845)26-2580

瑠璃だより

冬号



発行：社会福祉法人尾道のぞみ会 2017年12月28日発行
〒722-0042 広島県尾道市久保町92-2

新年の挨拶

新年おめでとうございます。

旧年中は、皆様にご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

尾道のぞみ会では、新年早々にグループホームを新規に開所いたします。宿泊型の生活訓練を終了された方が、次の生活拠点にグループホームを希望される事は少なくありませんが、近隣のどこもが定員一杯で希望に沿う事は難しいのが現状です。少しずつでもご要望を満たす環境を整ようと、現在一棟の改修を終え、順次入居の予定です。

私たち職員は「利用者の幸せを願う」という基本に立ち返り、地道にひとつずつ、目の前のできることから取り組んで参りたいと存じます。

本年も変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願い致します。皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

社会福祉法人尾道のぞみ会 理事長 高垣孔幸

ヴィータ



あけましておめでとうございます。

皆さまにとって素敵な1年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



島の小さなお手伝い屋さんについて

以前にもご紹介をさせていただきましたが、ヴィータではメンバーさんの作業の1つとして「島の小さなお手伝い屋さん」という作業があります。こちらの作業は、地域の方からご依頼を受けて、草取り、清掃等を行う作業です。メンバーさんに地域の中で働く機会をという思い、また、地域の中の困りごとに対して少しでもお役に立ちたいという思いで始めました。

作業を開始した当初は、依頼がほとんどない状況でしたが、徐々に地域の皆様に知っていただき、現在では定期的に依頼が入る状況となりました。ご本人様からだけでなく、ケアマネさんや民生委員の方からご相談・ご依頼を受けることもあります。

これまで、引越に伴う荷物の整理・清掃、お庭や畑の草取り、衣替え・衣類の整理、家具の運搬等を行ってきました。最近では、魚屋さんをされている方のご自宅・お店・水槽の掃除のご依頼があり、メンバーさんと共に伺っています。仕上がりをととても喜んでくださり、メンバーさんも自信を持つことができています。

このように作業を開始した当初の思いが少しずつではありますが実現をし、うれしく思っております。

メンバーさんの作業として行っておりますので、すべてのご依頼に対応することはできませんが、お困りごとがございましたら、ご相談していただければと思います。



地域生活支援センターるり



パステルアート教室 講師の先生、交代

明けましておめでとうございます。初春とはいえ厳しい寒さが続いています、皆さまお変わりないですか？

地域生活支援センターるりでは毎月第2金曜日にパステルアート教室を行ってきました。今まで松村先生が講師として来てくださっていましたが、1月から先生の教え子である前田先生が来てくださることに決まりました。開催は、今まで通り第2金曜日の14時から15時半です。



ここでパステルアートについて少しご説明いたします。「パステルアートは、48色のパステル(クレヨンのようなもの)を粉状にして、コットンや綿棒で描くという独特の手法を使った、心を豊かに穏やかにしてくれるアートワークです。(松村先生のホームページより抜粋)」。先生が、必要な道具を用意してくださっているので、気軽に取り組むことができ、また絵の上手、苦手に関係なく作品を完成させることができます。

松村先生には約5年にわたり、お世話になり、毎回ステキな作品ができていくのを職員も嬉しく見守ってきました。個人的なことですが、育児休暇中に松村先生の別会場での教室に参加した時は、まるで背中に羽が生えたような開放感を感じたことを覚えています。

松村先生、今まで本当にありがとうございました！

前田先生、どうぞよろしくお願いいたします！

前田先生はパステルアート教室以外にも多肉植物の寄せ植えのワークショップをされたり、リメイク缶を作ったりもされると伺いました。そちらも何か一緒にさせていただけないか、職員一同ワクワクしております♪

スポーツ交流会(フットサル)のご報告

皆さんはフットサルって、ご存知でしょうか？今、じわじわ人気が出ているスポーツのひとつです。ちなみに、フットサルという言葉の語源は「フットボール・デ・サロン」で、意味は「室内で行うサッカー」です。それを略して「フットサル」というようになったそうです。今回は11/18(土)に行われましたスポーツ交流会(フットサル)の様子をレポートさせていただきます。

会場は、尾道市の旧大和小学校体育館をお借りし、三原市のさ・ポートさん・東広島市のまほろばさん・福山市のがんばローズさん・るりが参加して行われました。当日は、少し肌寒さを感じましたが、サッカーをするにはちょうど良いくらいでした。ウォーミングアップ後、3チームに分かれ試合を行うことになりましたが、今回は、初心者の方や女性も参加していただいていることもあり、細かなルールを省いて試合を行うことになりました。

ですが、いざ試合が始まると皆さん本気モード全開！スピードと迫力のあるプレーが随所に見られ、時には珍プレーもあり、大きな歓声の上がる場面もありました。参加者の方からは、「運動するとスッキリしますね」「定期的に運動したいです」「次回も参加したいです」といった感想をいただきましたので、この交流会を継続させていきたいなと思っています。



職員コーナー



瑠璃寮 高垣

テーマ:「今年の目標」

やまと 藤原

テーマ:「待ちに待った楽しみ」



明けましておめでとうございます。

瑠璃寮の高垣吉伸です。新しい年を迎えるにあたり2018年の目標を考えてみました。



プライベートでは「来シーズンこそ家族を連れてマツダスタジアムにカープ観戦に行くこと」に決めました。しかし、チケットを取るのが難しいこと難しいこと…。毎年のように出遅れてここ何年もスタジアムに足を運べていないのです。子供たちからも「いつになったら連れって行ってくれるん？」と責められ、毎年肩身の狭い思いをしております…。まずはチケット争奪戦に勝利すること！やっぱりここでしょう。なんとしてでもゲットできるようお父さんは今年こそ結果を残します！℃℃℃！（どどどおー）(カープの新キャッチフレーズです！！)でも、もしダメだったら誰かこっそり譲ってください…。

さてさて、仕事では、今年も異動がなければ瑠璃寮勤務でしょうか。お陰様で今年で何年目になるかわからないほど続けさせていただいています。

利用者の皆さんやご家族はもちろん、多くの関係者や支援者のご支援や連携によりご迷惑？をかけながらも勉強させていただきました。援護寮から生活訓練に移行し6年が経ち今年無事に指定更新ができました。今後も1人でも多くの方を地域へ送り出せるよう日々取り組んでまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



やまとの藤原（ふじわら）です。

秋の紅葉が終わり、いよいよ冬本番を迎えました。やまとは木々の葉も落ちて雪が舞い始めています。12月にはうっすらと雪が積もる日がありました。

テーマにさせていただいた「待ちに待っていた楽しみ」というのが、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのクリスマスツリーを見に行くことでした。

以前から行ってみたいと思っており、昨年、家族とようやく予定を合わせることができ、念願が叶いました。お恥ずかしながら人生初のUSJ。感動とワクワク感を味わいました。色彩が様々に変わるツリーを見ているとき、とても綺麗で幸せを感じました。

ちなみハリー・ポッターシリーズに登場する架空の飲み物のバタービールもホットで頂きました♪





瑠璃の屋形



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、直売市では昨年 11 月末に「第 11 回生産者直売市大感謝祭」を開催しました。今回はあいにくの天候及び初めての土曜日開催にも関わらず、たくさんのお客様にご来店いただきました。初出店の天咲様、あおざり様、尾道大学ラテン部様を初め、お馴染みのいっとく様にもご協力いただきました。当法人の希望の家、瑠璃寮も参加し、射的やスーパーボールすくいの出店もありました。

また、生産者の方々にもご協力いただき、毎年恒例の新鮮野菜の特売、焼き芋の販売や、ヤギとのふれあい体験等もあり、様々な年代のお客様に楽しんでいただける感謝祭となりました。ご来店いただきました皆さま、ご協力くださいました関係者の皆さま、この場をお借りして御礼申し上げます。



やまと

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

やまとでは 9 月半ばに一泊研修旅行に香川県の方へ行きましたので、今回はその時の事業所見学を通して感じたこと、活かしていきたいと思ったことについて書きたいと思います。

昨年は高松市にあります障害福祉サービス事業所あゆみ園さんへ見学に行かさせていただきました。あゆみ園さんでは一味唐辛子作りや部品の仕分けをして、業者さんへ発送する作業を主にされていました。部品の仕分け作業では 60 人以上の方が携わっていて、各自の障害に合わせて作業をされていました。沢山の方がいらっしゃるの、新しい作業が来た時にどのようにされているのか質問させて頂いたところ、まず作業を細かく分け、各自これなら出来るという作業に携わっていただき、徐々に出来る作業を増やしていくという工夫をされているとのことでした。やまとの軽作業でも最近新しい作業が始まり、作業が度々変わることで、行うことが難しい作業が増えておられる方もいらっしゃるの、この方法をやまとでも活用していけたらと思いました。

ちなみにこの写真は見学先の事業所の利用者さんが作られ、販売をされている雑貨です。

これからさらに寒くなりインフルエンザ等の感染症も流行ってまいりますので、お体にお気をつけてお過ごしください。



瑠璃寮

あけましておめでとうございます。厳しい寒さが続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今号では、昨年末に利用者さんが参加したイベントの様子についてご紹介します。

11月29日は、精神保健ボランティアコスモスさん主催のクリスマス会に参加しました。尾道市生きがい推進センターにて、コスモスさん手作りのちらし寿司や豚汁などの食事を堪能し、ゲストの方々による腹話術や楽器演奏を楽しみました。参加者からは「料理がおいしかった。」「腹話術が面白かったです。」と感想があり、クリスマス会を楽しまれた様子がうかがえました。コスモスの皆さま、ありがとうございました。



12月4日は、第24回「障害者週間」尾道福祉大会に参加しました。尾道市総合福祉センターにて、当事者の方たちによる太鼓演奏や意見発表、ゲストによる講演を観覧しました。意見発表では当事者の方のそれまでの人生や今後に向けた思いなどが語られ、瑠璃寮からの参加者も感銘を受けておられました。今後も様々なイベントやそこでの出会いを通して、利用者の皆さんの生活に良い刺激や発見があればと考えています。



最後になりましたが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



希望の家

あけましておめでとうございます。

新春とは申しながら、まだまだ厳しい寒さが続いております。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

希望の家では、各ホーム内の消火器を使用した避難訓練を行いました。昨年度も実施したので、皆さんスムーズに所定の場所へ避難する事ができました。他に、Jアラート発令時の対応についても講習を行いました。この機会を通して“自分の身は自分で守る”という意識を持つことが出来たのではないかと考えています。



9月30日には広島県精神障害者支援事業所連絡会の交流会で果物狩りに、11月29日には精神保健ボランティアコスモスさん主催のクリスマス会に参加させて頂き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。そして12月28日には恒例の餅つきで2017年を締めくくりました。今後も様々な行事に参加し、楽しい時間を共有したいと思います。

最後になりましたが、新たな年を迎え皆様にとってご多幸がありますようにお祈りいたしております。

